

## 長崎県観光動向調査 (令和3年1~3月分)

### ● 主要指標

令和3年1~3月

	対象施設	延べ宿泊客利用者数	R3-R2 同期比		(参考)R3-R1 同期比
			増減率	増減数	増減率
主要宿泊施設	201	619千人	▲ 38.1%	▲380千人	▲ 55.0%
主要観光施設	28	499千人	▲ 47.0%	▲443千人	▲61.8%

(参考) 令和2年10~12月

	対象施設	延べ宿泊客利用者数	R2-R1 同期比	
			増減率	増減数
主要宿泊施設	181	1,185千人	▲ 12.8%	▲175千人
主要観光施設	27	1,157千人	▲ 25.9%	▲404千人

	主要宿泊施設 客室稼働率	前年同期比 (ポイント)
1~3月累計	39.5%	▲ 11.2
1月	30.7%	▲ 24.0
2月	37.8%	▲ 20.9
3月	49.3%	+ 10.2

### ● 概況

- 主要宿泊施設の宿泊客数は、1~3月期の対前年同期比は緊急事態宣言等の影響により▲38.1%となった。昨年7月以降2期連続で上昇し回復の兆しをみせていたものの、12月末のGo To トラベル事業の一時停止を受けて10~12月期から25.3ポイント下落した。

月別に見ると、特別措置法に基づく国の緊急事態宣言を受けて不要不急の往来の自粛等が行われた1、2月の対前年同月比はそれぞれ▲59.4%、▲58.5%となった。

3月は、1月18日から長崎市内に発令された県独自の緊急事態宣言、宣言解除後に引き続き出された特別警戒警報が2月21日を以って終了したことや、県民向け宿泊キャンペーンの効果等により対前年同月比+26.6%となり、国内で初めて新型コロナウイルス感染症が確認された昨年1月以降初めてプラスに転じたものの、対前々年同期比では▲43.8%となっており、依然持ち直したとは言えない状況である。

- 主要観光施設の利用者数は、3月中旬より長崎県美術館が開催した企画展『金魚鉢、地球鉢』が奏功し昨年3月の利用者数を上回るなど、県民宿泊キャンペーンの効果等もあり利用者数が前年同月を上回る施設もあったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴うGo To トラベル事業の一時停止や、緊急事態宣言の発出等の影響は甚大で、対前年同期比▲47.0%と、昨年の▲30.3%を上回る減少率となった。

## ブロック別の主な増減要因

### 【長崎・西彼ブロック】

長崎駅周辺工事等の宿泊需要は堅調に推移しているものの、例年多くの観光客で賑わう長崎ランタンフェスティバルが新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて中止となったことや、1月16日に発表された県独自の緊急事態宣言を受けて長崎市の観光施設の閉館時間が繰り上げになったことなどによる観光客の減少に伴い1～3月期の宿泊客数は対前年同期比▲43.3%となった。

### 【佐世保・西海・東彼・北松ブロック】

県や一部市町が実施した宿泊キャンペーンの効果等により3月の対前年同月比は+64.7%であったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴うハウステンボスの閉園時間繰り上げや一部店舗営業休止などの影響等により1～3月期の宿泊客数は対前年同期比▲42.3%となった。

### 【平戸・松浦ブロック】

県民向け宿泊キャンペーンの効果等による県内客の増加が見られ、3月の対前年同月比は+1.6%とわずかにプラスに転じたものの、緊急事態宣言等の影響は大きく、1～3月期の宿泊客数は対前年同期比▲44.5%となった。

### 【諫早・大村ブロック】

電子部品関連等のビジネス客の宿泊需要が堅調に推移していることなどから、1～3月期の宿泊客数は対前年同期比+10.0%と、県内ブロックで唯一増減率がプラスであった。なお、対前々年同期比も県内ブロックで唯一増減率がプラスとなっている。

### 【島原半島ブロック】

県民向け宿泊キャンペーンや一部市が実施した市民キャンペーンの効果等により県内客の増加は見られるものの、県外客の減少や宿泊施設の休業の影響等により、1～3月期の宿泊客数は対前年同期比▲46.8%となった。

### 【五島ブロック】

緊急事態宣言等により観光客の減少が見られたが、リゾートホテル建設等工事関係者の長期滞在等により1～3月期の宿泊客数は対前年同期比▲19.6%と、他ブロックに比べて比較的低い減少率であった。

### 【吉岐ブロック】

県民、市民向け宿泊キャンペーン等により県内客の大幅な増加が見られ、3月の対前年同月比は+46.2%と回復を見せたものの、緊急事態宣言等の影響を受け1～3月期の宿泊客数は対前年同期比▲31.5%となった。

### 【対馬ブロック】

有人国境離島法を活用した滞在型旅行商品の販売一時停止や、以前から入込が減少していた韓国からの観光客が更に落ち込んだことなどにより、1～3月期の宿泊客数は対前年同期比▲36.6%となった。

### 【参考】外国人観光客（宿泊客）の動向

佐世保地区の米軍基地関連におけるアメリカの宿泊需要は一定あるものの、新型コロナウイルス感染拡大により多くの国・地域で海外渡航制限等の措置が取られていることなどから、1～3月期の外国人宿泊者数は対前年同期比▲78.6%となった。

(参考資料)









